

施策番号	1201	成果指標					
		指標名	単位	区分	H30	R1	R2
施策名	区民ニーズや地域特性を踏まえた公園を整備し、多くの区民が利用できるようにします	公園に満足している区民の割合	%	目標	—	—	—
				実績	65.2	66.4	66.4
		区民1人当りの公園面積	㎡	目標	—	—	—
				実績	4.37	4.38	4.36
		地域自主管理団体数	団体	目標	37	37	37
				実績	37	34	33

	事務事業	担当課	区分	頁
	葛飾にいじゅくみらい公園管理運営	公園課	◎	735
	上千葉砂原公園ふれあい動物広場運営業務委託	公園課	◎	737
	公園維持管理	公園課	◎	739
	公園再生事業	公園課	◎	741
	交通公園管理業務委託	公園課	◎	743
	児童遊園維持管理	公園課	◎	745
	柴又公園管理運営委託	公園課	◎	747
	地域開放型花壇管理運営	公園課	◎	749
	新宿交通公園内ミニSL運行	公園課	◎	751
	堀切菖蒲園管理運営委託	公園課	◎	753
計画	地域の核となる公園の整備	公園課	○	755
	公園課庁舎管理運営	公園課	○	756
	公園管理システム運用	公園課	○	757
	公園駐車場管理運営	公園課	○	758
	公園等地域自主管理事業	公園課	○	759
	民間遊び場補助事業	公園課	○	760

※「計画」は、後期実施計画に位置付けている事務事業であることを表します。

※「◎」は、事務事業評価表を作成した事務事業であることを表します。

※「○」は、事務事業一覧表を作成した事務事業であることを表します。

事務事業評価表

事務事業名	葛飾にいじゅくみらい公園管理運営					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	平成25年度					個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(9)
事務事業目的	区民に憩いと潤い、安らぎを提供し安全で安心して利用でき、地域環境の向上に寄与するための管理運営を適切に行う。									
実施内容	<p>【概要】 葛飾にいじゅくみらい公園の安全で安心な施設管理や樹木等の緑地管理などを通じて公園利用者の満足度を向上させるとともに、災害時の避難場所機能を維持する。</p> <p>【活動内容】 ①日常管理（園内清掃・トイレ清掃等） ②施設管理（点検・補修等） ③緑地管理（樹木剪定・株物刈り込み・樹木消毒等） ④その他管理（事故発生、傷病人の対応・災害時の対応）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	公園使用件数	イベント等使用件数	件	目標	—	—	—
				実績	13	13	3
活動	公園内での事故件数	—	—	目標	0	0	0
				実績	0	0	0
活動	巡回点検回数	—	回	目標	365	366	365
				実績	365	366	365
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	31,482	31,627	31,904
	一般財源 (a)	20,712	25,330	24,934	
支出	直接事業費 (b)	50,851	55,430	55,373	
	職員人件費 (c)	1,343	1,311	1,219	
		業務量（人）	0.17	0.17	0.16
	間接費 (d)	0	216	246	
	調整額 (e)	1,193	1,167	1,166	
	減価償却費	1,023	1,023	1,023	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	170	144	143	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	53,387	58,124	58,004	

単位当たりコスト（円）	H30	R1	R2
単位の定義	管理委託面積（㎡）		
実績数値 (g)	41,169	41,169	41,169
単位あたり区単コスト (a/g)	503	615	606
単位あたりコスト (f/g)	1,297	1,412	1,409

実施状況に対する評価	適切な維持管理を行うことで区民に安全・安心な場を提供している。
今後の方向性【継続】	公園の施設や樹木等を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため、公園・河川等総合管理計画の策定を行い、計画に基づき適切な管理・運営に努める。

事務事業評価表

事務事業名	上千葉砂原公園ふれあい動物広場運営 業務委託						担当部	都市整備部		関係課	—
							担当課	公園課			
開始年度	昭和63年度						個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、葛飾区立公園のふれあい動物広場等の管理運営に関する規則										
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(3)	
事務事業目的	できるだけ多くの児童に動物と接する機会を設け、動物の観察、ふれ合い、飼育方法等の学習を通じ動物愛護心を育て、児童の健全育成を図る。										
実施内容	<p>【概要】 児童の健全育成に向けて、動物の観察、ふれ合い、飼育方法の学習等を通じて動物愛護心を育てる。</p> <p>【活動内容】 ①管理運営は業者委託により実施 ②ア. 動物の展示コーナー事業、イ. ポニー乗馬（引き馬）事業、ウ. ヤギ・ウサギ・モルモット等の動物とのふれ合い事業、エ. 出張動物園事業（福祉施設等に出向きふれあい事業を実施）等、オ. 飼育ボランティアの指導援助事業 ③入園料は無料、公開時間は午前9時～午後5時、休業日は月・火・祝日の翌日（その日が日曜日又は祝日に当たるときを除く）及び12月28日～1月4日</p>										

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	ふれあい動物コーナー利用者数	—	人	目標	62,000	60,000	55,000
				実績	55,907	51,017	15,139
活動	ポニー乗馬利用者数 (ポニー教室参加者含む)	—	人	目標	47,000	45,000	43,000
				実績	43,906	41,349	19,830
活動	延べPR回数(ふれあい動物コーナー利用者の増加)	—	回	目標	6	6	6
				実績	6	6	6
活動	延べPR回数(乗馬利用者の増加)	—	回	目標	6	6	6
				実績	6	6	6
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	40,070	42,256	44,213	
支出	直接事業費 (b)	39,610	41,419	43,228	
	職員人件費 (c)	460	837	985	
		業務量（人）	0.10	0.11	0.13
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	1,543	1,633	1,657	
	減価償却費	1,543	1,543	1,543	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	0	90	114	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	41,613	43,889	45,870	

単位当たりコスト（円）	H30	R1	R2
単位の定義	来場者数（人）		
実績数値 (g)	200,282	188,709	79,154
単位あたり区単コスト (a/g)	200	224	559
単位あたりコスト (f/g)	208	233	580

実施状況に対する評価	動物とのふれ合いをを通して、動物愛護心を育て、児童の健全育成を図っている。
今後の方向性【継続】	これからも、多くの児童に対して動物と接する場を提供し、動物の観察、ふれ合い、飼育方法等の学習を通じ動物愛護心を育てていく。

事務事業評価表

事務事業名	公園維持管理						担当部	都市整備部		関係課	—
							担当課	公園課			
開始年度	昭和33年度						個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、区立公園条例										
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(11)	
事務事業目的	区民に憩いと潤い、安らぎを提供し安全で安心して利用でき、地域環境の向上に寄与するための管理運営を適切に行う。										
実施内容	<p>【概要】 公園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため適切な維持管理を行う。 対象公園数 152園（区立公園数157園のうち、3交通公園、柴又公園、葛飾にいじゅくみらい公園は別途事務事業評価のため除く）</p> <p>【活動内容】 ①日常管理（園内清掃・トイレ清掃・除草等） ②植生管理（樹木剪定・株物刈り込み・樹木消毒等） ③施設管理（点検・修理等） ④船着場管理（堀切菖蒲園船着場、柴又公園船着場、東立石緑地公園船着場、北沼公園船着場、奥戸総合スポーツセンター船着場）</p>										

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
成果	公園内での事故件数	—	件	目標	0	0	0
				実績	0	0	0
活動	公園使用件数	イベント等使用件数	件	目標	—	—	—
				実績	395	442	224
活動	1公園あたりの年間点検回数	—	回	目標	52	52	52
				実績	52	52	52
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)			H30	R1	R2
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	29,482	90,613	110,045
	一般財源	(a)	929,964	891,380	891,679
支出	直接事業費	(b)	799,795	841,365	857,777
	職員人件費	(c)	146,950	126,802	127,058
		業務量 (人)	19.42	16.78	16.81
	間接費	(d)	12,701	13,826	16,889
	調整額	(e)	58,966	49,226	48,484
		減価償却費	32,447	32,447	32,447
		金利	9,059	3,297	1,397
		退職給与引当	17,460	13,482	14,640
		(控) コスト対象外	0	0	0
	トータルコスト	(f=b+c+d+e)	1,018,412	1,031,219	1,050,208

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	管理対象面積 (㎡)		
実績数値	801,822	808,070	809,770
単位あたり区単コスト	(a/g)	1,160	1,103
単位あたりコスト	(f/g)	1,270	1,276

実施状況に対する評価	適切な維持管理を行うことにより、公園利用者の安全な利用が図れた。
今後の方向性【継続】	今後も公園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため、計画に基づき適切な維持管理を行っていく。

事務事業評価表

事務事業名	公園再生事業						担当部	都市整備部	関係課	—
							担当課	公園課		
開始年度	平成14年度						個別計画	公園施設長寿命化計画		
根拠法令	都市公園法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(12)
事務事業目的	公園施設のバリアフリー化や老朽施設の更新が進み、更新した遊具等の公園施設を誰でもが安全、安心、快適に利用できるようにする。									
実施内容	<p>【概要】 高齢者、障害者等の移動円滑化の促進、子供を犯罪や事故から守る安全・安心への配慮、幼児から高齢者まで幅広い世代のニーズに応えられる快適な地域環境を創出するため、公園機能の見直しを図るとともに、誰でもが安全、安心、快適に公園を利用できるように、既存の公園施設のバリアフリー化や、老朽化した施設の更新を計画的に実施する。</p> <p>【活動内容】 ①公園施設のバリアフリー化を計画的に推進（移動円滑化の促進） ※長寿命化計画期間である令和5年度末66.0%のバリアフリー改善を目標とする。 ②砂場における犬猫の糞による汚染対策として砂場柵の設置（快適） ※公園の改修に合わせ、砂場柵の新設及び更新工事を行う。 ③安全領域を確保した遊具施設等の更新（安全・安心） ※公園の改修に合わせ、遊具等の安全基準に適合した更新工事を行う。</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
成果	公園のバリアフリー改善率	バリアフリー化を実施した公園数/バリアフリー化を必要とする公園数	%	目標	47	47	50
				実績	46	47	50
活動	バリアフリー改善した公園数	累計数値	園	目標	49	50	53
				実績	49	50	53
活動	公園内砂場の砂場柵設置数	累計数値	箇所	目標	78	82	84
				実績	82	83	84
活動	バリアフリー改善で施設更新した遊具数	累計数値	基	目標	143	143	154
				実績	143	143	154
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	5,500	0	0
		都道府県支出金	0	4,062	27,350
		その他	120,000	21,000	175,000
	一般財源 (a)	353,851	435,555	472,948	
支出	直接事業費 (b)	407,009	423,450	634,399	
	職員人件費 (c)	69,803	33,646	36,660	
		業務量 (人)	9.17	4.34	4.70
	間接費 (d)	2,539	3,521	4,239	
	調整額 (e)	8,370	3,726	4,465	
	減価償却費	0	0	0	
		金利	0	0	0
		退職給与引当	8,370	3,726	4,465
		(控) コスト対象外	0	0	0
トータルコスト (f=b+c+d+e)	487,721	464,343	679,763		

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	整備園数 (園)		
実績数値 (g)	13	17	17
単位あたり区単コスト (a/g)	27,219,308	25,620,882	27,820,471
単位あたりコスト (f/g)	37,517,000	27,314,294	39,986,059

実施状況に対する評価	(R2) 計画に基づき、公園施設のバリアフリー整備や遊具施設等の老朽施設の更新が進められている。 (R3予定) 公園・河川等総合管理計画に基づき、公園施設のバリアフリー整備や遊具施設等の老朽施設の更新を進める。 (R1) 計画に基づき、公園施設のバリアフリー整備や遊具施設等の老朽施設の更新が進められている。 (H30) 計画に基づき、公園施設のバリアフリー整備や遊具施設等の老朽施設の更新が進められている。 (H29以前) 計画に基づき、公園施設のバリアフリー整備や遊具施設等の老朽施設の更新が進められている。
今後の方向性【継続】	公園施設を誰もが安全、安心、快適に利用できるように、引き続き、公園・河川等総合管理計画に基づき、公園施設等のバリアフリー化や老朽施設の更新を実施していく。

事務事業評価表

事務事業名	交通公園管理業務委託						担当部	都市整備部	関係課	—	
							担当課	公園課			
開始年度	昭和45年度						個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、葛飾区立公園のふれあい動物広場等の管理運営に関する規則										
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(1)	
事務事業目的	貸し出し遊具で遊びながら交通安全の知識と交通ルールを体得する。										
実施内容	<p>【概要】 児童が交通遊具を利用し、遊びながら交通ルールを学習できる環境をつくる。</p> <p>【活動内容】 ①運営管理は（財）葛飾区シルバー人材センターへ委託 ②対象公園は、新宿交通公園、上千葉砂原公園、北沼公園 ③受付で乗りたい遊具の利用申込書を記入し、信号機・標識・横断歩道等の指示に従いながら園路を走行する。園路の要所要所には交通指導員（委託職員）を置き、随時交通ルールの指導を行っている。 ④土・日・祝日等の貸し出しは、多くの利用者に利用してもらうため、利用時間等を設定し、交代で利用するようにしている。</p>										

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	1日あたりの遊具利用者数	北沼公園・上千葉砂原公園・新宿交通公園の合計	人	目標	800	800	800
				実績	806	840	537
活動	開園日数（3公園）	開園日一雨天中止日	日	目標	1,000	1,000	1,000
				実績	1,020	982	992
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	67,925	70,940	71,871	
支出	直接事業費 (b)	67,135	70,103	70,886	
	職員人件費 (c)	790	837	985	
		業務量 (人)	0.10	0.11	0.13
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	2,760	2,750	2,774	
	減価償却費	2,660	2,660	2,660	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	100	90	114	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	70,685	73,690	74,645	

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	管理対象面積 (㎡)		
実績数値 (g)	46,917	47,045	47,045
単位あたり区単コスト (a/g)	1,448	1,508	1,528
単位あたりコスト (f/g)	1,507	1,566	1,587

実施状況に対する評価	信号機・標識・横断歩道等の場を提供するとともに、指導員が指導を行うことで、利用者に遊びながら交通ルールを学習していただけた。
今後の方向性【継続】	これからも多くの利用者に遊びながら交通ルールを学んでもらうため、交通指導員（委託職員）を置き、随時指導していく。

事務事業評価表

事務事業名	児童遊園維持管理					担当部	都市整備部	関係課	—	
						担当課	公園課			
開始年度	昭和31年度					個別計画	—			
根拠法令	区立児童遊園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	2
事務事業目的	区民に憩いと潤い、安らぎを提供し安全で安心して利用でき、児童の育成・成長に寄与するための管理運営を適切に行う。									
実施内容	<p>【概要】 児童遊園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため適切な維持管理を行う 児童遊園数 161園</p> <p>【活動内容】 ①日常管理（園内清掃・トイレ清掃・除草等） ②植生管理（樹木剪定・株もの刈込み・樹木消毒等） ③施設管理（点検・修理等）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
成果	児童遊園内での事故件数	—	件	目標	0	0	0
				実績	0	0	0
活動	児童遊園使用件数	イベント等使用件数	件	目標	—	—	—
				実績	71	65	22
活動	1 児童遊園あたりの年間点検回数	—	回	目標	52	52	52
				実績	52	52	52
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H30	R1	R2	
収入	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	1,545	2,096	1,815
	一般財源 (a)	178,747	202,778	209,818	
支出	直接事業費 (b)	113,323	124,257	126,142	
	職員人件費 (c)	65,221	79,409	83,805	
		業務量 (人)	8.59	10.55	11.09
	間接費 (d)	1,748	1,208	1,686	
	調整額 (e)	10,901	11,499	12,763	
	減価償却費	3,111	3,111	3,111	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	7,790	8,388	9,652	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	191,193	216,373	224,396	

単位当たりコスト（円）	H30	R1	R2
単位の定義	管理対象面積（㎡）		
実績数値 (g)	88,931	88,910	87,883
単位あたり区単コスト (a/g)	2,010	2,281	2,387
単位あたりコスト (f/g)	2,150	2,434	2,553

実施状況に対する評価	適切な維持管理を行うことにより、児童遊園利用者の安全な利用が図れた。
今後の方向性【継続】	今後も児童遊園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため、計画に基づき適切な維持管理を行っていく。

事務事業評価表

事務事業名	柴又公園管理運営委託					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	平成19年度					個別計画	—			
根拠法令	葛飾区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(2)
事務事業目的	平成19年度から葛飾区立柴又公園の管理運営について、指定管理者制度を導入し民間の能力を活用することによって、より効果的かつ効率的に業務を実施し、維持管理の向上や経費の削減を図るとともに、施設利用者のニーズに対応する。									
実施内容	<p>【事業概要】 平成18年度まで柴又公園については、公園内の山本亭、寅さん記念館などの公園施設（教養施設・便益施設）を除き、委託方式で管理していた。平成19年度から、公園と公園施設の一体管理・運営が効率的であるとともに、利用者の便益性の向上につながるため、公園施設を管理する事業者を指定管理者とした。</p> <p>【改善】 指定管理者選定に当たっては、観光施設指定管理者の公募と一本化して選定した。 平成23年度末に、駐車場検索サイト「s-park」に駐車広場を登録し、柴又周辺への来訪者に対する駐車場情報が提供できるようにした。</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	駐車広場利用延べ台数	駐車広場の利用状況の把握	台	目標	36,600	36,600	36,600
				実績	38,315	32,037	23,752
活動	駐車広場駐車可能延べ台数 (年間)	駐車可能台数×開場日数	台	目標	72,635	72,635	72,635
				実績	72,436	70,247	72,635
—	—	—	—	目標	—	—	—
—	—	—	—	実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
—	—	—	—	実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
—	—	—	—	実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	20,039	58,700	50,933	
支出	直接事業費 (b)	17,827	56,488	48,749	
	職員人件費 (c)	2,212	2,212	2,184	
		業務量 (人)	0.28	0.28	0.28
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	280	252	266	
	減価償却費	0	0	0	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	280	252	266	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	20,319	58,952	51,199	

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	管理対象面積 (㎡)		
実績数値 (g)	44,997	44,997	44,997
単位あたり区単コスト (a/g)	445	1,305	1,132
単位あたりコスト (f/g)	452	1,310	1,138

実施状況に対する評価	R2年度は新型コロナウイルスの影響による観光施設の利用制限に伴い、駐車場の利用台数も著しく減少した。
今後の方向性【継続】	新型コロナウイルスの影響や今後の動向も踏まえながら、利用者の増や施設利用者のニーズに対応する施設運営を目指す。

事務事業評価表

事務事業名	地域開放型花壇管理運営						担当部	都市整備部		関係課	—
							担当課	公園課			
開始年度	平成14年度						個別計画	—			
根拠法令	—										
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(13)	
事務事業目的	公園内の花壇が地域の団体の人々で適切に管理運営され、公園が美しく、快適な状態が維持されるとともに、花壇の管理運営をとおして、地域住民の交流が図られ、更に、大人の目が絶えずあることで、犯罪から子どもたちを守ることを目的とする。										
実施内容	<p>1 地域開放型花壇</p> <p>【概要】 公園内の空きスペース等に花壇を新設し、管理を任せることにより、高齢者が健康でいきいきと暮らせるようにと実施した事業「高齢者いきいき花壇」が前身である。現在は高齢者だけに限定せず、地域の団体の要望があれば、公園、児童遊園内に花壇設置の場所を提供している。花壇の管理運営活動を通して、地域住民が交流を深めるとともに、公園の安全・安心の向上に役立っている。</p> <p>【活動内容】 (1) 地域住民のグループから希望を受け、花壇の管理運営に関する覚書を締結の上、公園・児童遊園内に花壇として使用する場所を提供する。 (2) 毎年、活動状況の報告、情報交換、覚書の更新、用具類配布のため、意見交換会を開催する。 (3) 区は、①花壇管理に必要な最小限の品（ごみ袋、腐葉土等）を提供 ②平成21年度から活動状況を区HPで紹介</p> <p>2 花いっぱい花壇</p> <p>【概要】 公園整備時に、地域団体からの要望により園内に設置した花壇を提供し、地域で管理運営を行うことを通して、地域住民の交流を図るとともに、公園の安全・安心の向上を目指す。</p> <p>【活動内容】 (1) 公園の供用開始に合わせ、地域住民グループと個別に協定を締結する。 (2) 地域住民グループの役割、区の役割等の詳細は公園ごとに異なる。 (3) 区は、花苗及び花壇管理に必要な最小限の品（ごみ袋、腐葉土等）を提供する。</p>										

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	利用花壇数	—	箇所	目標	43	44	45
				実績	43	42	44
活動	PR回数（HP掲載情報更新回）	—	回	目標	4	4	4
				実績	1	1	—
活動	意見交換会の開催	—	回	目標	1	1	1
				実績	1	1	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	4,543	10,273	9,424	
支出	直接事業費 (b)	2,173	7,903	7,084	
	職員人件費 (c)	2,370	2,370	2,340	
		業務量（人）	0.30	0.30	0.30
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	300	270	285	
		減価償却費	0	0	0
		金利	0	0	0
		退職給与引当	300	270	285
		(控) コスト対象外	0	0	0
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	4,843	10,543	9,709	

単位当たりコスト（円）	H30	R1	R2
単位の定義	管理対象施設数（花壇）（か所）		
実績数値 (g)	43	42	44
単位あたり区単コスト (a/g)	105,651	244,595	214,182
単位あたりコスト (f/g)	112,628	251,024	220,659

実施状況に対する評価	<p>公園の花壇スペースを提供し、地域団体が管理運営することにより、公園の美化及び地域住民の交流が深まっている。</p> <p>公園内で私的植栽を行っていた方々に注意・指導を行うとともに、地域開放型花壇制度の説明を行ったことにより、制度に基づき管理を行うと申し出た団体が増加したが、参加者の高齢化を理由として辞退する団体もあり、団体登録数としては概ね横ばいとなっている。</p> <p>例年、春季と秋季の2回に渡り花苗等を配布しているところであるが、R2年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い、春季の花苗等の配布を中止した。また、意見交換会やHPでの活動周知についても中止している。</p>
今後の方向性【継続】	引き続き公園の花壇スペースを提供し、区民との協働を進めるとともに、地域交流を図ることで公園の安全・安心を引き続き目指して行く。

事務事業評価表

事務事業名	新宿交通公園内ミニSL運行					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	昭和59年度					個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、葛飾区ミニSL条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(4)
事務事業目的	ミニSL等の運行を通して児童の科学への関心や探究心を高め健全な育成を図る。									
実施内容	<p>【概要】 児童の健全育成に向けて、ミニSLの運行、鉄道教室を開催し科学的探究心を育む。</p> <p>【活動内容】 ①業者委託による管理運営 ②ミニSL運転業務：年間100日程度実施。土曜日は新幹線・ディーゼル機関車、日曜日・祝日にSLを運行。子供の日と体育の日は無料開放。料金は、子供（小学生）30円／回、大人100円／回、運転時間は、午前10時～12時、午後1時～4時 ③鉄道教室事業（イベントを併設）：年間5回開催、児童が興味を引くような鉄道に関連する教材を選んで実施。併せてミニSL運転体験の実施。 ④設備保守管理 ⑤軌道内安全管理</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	乗客数	—	人	目標	61,000	61,000	60,000
				実績	59,717	52,466	27,271
活動	鉄道教室参加者数	—	人	目標	1,200	1,200	1,000
				実績	1,161	499	449
活動	延べPR回数(ミニSL乗客数の向上)	—	回	目標	6	6	6
				実績	6	6	6
活動	延べPR回数(鉄道教室参加者数の向上)	—	回	目標	10	6	6
				実績	10	6	6
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	2,672	2,371	1,279
	一般財源 (a)	14,325	14,898	16,660	
支出	直接事業費 (b)	16,207	16,058	16,552	
	職員人件費 (c)	790	995	1,141	
		業務量 (人)	0.12	0.13	0.15
	間接費 (d)	0	216	246	
	調整額 (e)	613	601	626	
	減価償却費	493	493	493	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	120	108	133	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	17,610	17,870	18,565	

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	来場者数 (人)		
実績数値 (g)	145,598	145,059	93,739
単位あたり区単コスト (a/g)	98	103	178
単位あたりコスト (f/g)	121	123	198

実施状況に対する評価	ミニS Lの運行や鉄道教室を開催し、児童の科学的探究心を育てている。
今後の方向性【継続】	児童が興味を引くような鉄道に関連する教材を選んで鉄道教室を開催していく。また設備を保守点検し、安全にミニS Lの運転を実施していく。

事務事業評価表

事務事業名	堀切菖蒲園管理運営委託						担当部	都市整備部	関係課	—
							担当課	公園課		
開始年度	令和元年度						個別計画	—		
根拠法令	都市公園法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(8)
事務事業目的	花菖蒲の管理を通じ、葛飾区の観光資源の一翼を担いつつ、公園利用者の満足度を向上させることを目的とする。									
実施内容	<p>【概要】堀切菖蒲園全域及び花しょうぶ管理を造園業者に複数年契約で委託し、日常管理と花しょうぶ管理の充実化を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>①日常管理業務（巡回点検、利用者対応など） ②清掃など業務（園内清掃、除草、便所清掃など） ③樹木管理（樹木剪定、病虫害防除） ④花菖蒲圃場など管理（圃場内除草、株分け、ポット鉢管理など） ⑤菖蒲まつり受付業務（問い合わせ対応、バス誘導など） ⑥設備点検（井戸設備、循環設備、放送設備点検） ⑦池・水路管理（水面清掃、水生植物管理） ⑧その他管理（冬支度作業、門松設置、バックヤード管理など）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	菖蒲まつり時来園者数	—	人	目標	—	—	—
				実績	—	78,773	28,678
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)			H30	R1	R2
収入	特定 財源	国庫支出金	—	0	0
		都道府県支出金	—	0	0
		その他	—	525	437
	一般財源	(a)	—	63,741	62,055
支出	直接事業費	(b)	—	56,037	57,469
	職員人件費	(c)	—	8,229	5,023
		業務量 (人)	—	1.07	0.67
	間接費	(d)	—	0	0
	調整額	(e)	—	900	570
	減価償却費	—	0	0	
		金利	—	0	0
		退職給与引当	—	900	570
		(控) コスト対象外	—	0	0
トータルコスト	(f=b+c+d+e)	—	65,166	63,062	

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	管理委託面積 (㎡)		
実績数値 (g)	—	9,286	9,286
単位あたり区単コスト (a/g)	—	6,864	6,683
単位あたりコスト (f/g)	—	7,018	6,791

実施状況に対する評価	適切な維持管理を行うことで、区民に安全・安心な環境を提供している。 また、花しょうぶなどの植生管理も適切に行っている。
今後の方向性 【継続】	公園施設や花しょうぶを適切に管理し、良好な環境確保に努める。

事務事業一覧表

事務事業名				担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）				活動指標（b）					
				予算説明書（会計、款、項、目、説明等）				H30	R1	R2	単位	H30	R1	R2		
事業内容																
地域の核となる公園の整備				都市整備部		—	収入	特定財源	88,000	0	651,000	区民1人当たりの公園面積	m ²	4	4	4
				公園課				一般財源	152,139	45,156	322,517					
一般	7	5	3	1			事業費	219,684	25,295	952,251						
【概要】 公園未充足区域において公園適地を確保し、区民が歩いて行ける身近な公園を整備する。 事業の実施に当っては、街づくり部門と連携し地域街づくりや地区計画等へ位置づけることで推進を図る。 一定規模以上のまとまった事業用地は、工場移転や土地利用転換等の機会を捉えて着実に確保する。なお事業実施に当っては、都市計画事業により財源確保を図る。 【活動内容】 公園整備に当っては、計画段階から地域住民の参加の下、ワークショップ方式などの整備検討会により住民との意見交換を行い、地域特性や区民ニーズを踏まえて進める。							支出	人件費	19,197	18,565	20,280					
								業務量(人)	2.43	2.35	2.60					
								間接費	1,258	1,296	986					
								調整額	2,430	2,115	2,470					
								トータルコスト(a)	242,569	47,271	975,987					
	単位当たりコスト(円)(a/b)	60,642,250	11,817,750	243,996,750												

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）						
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H30	R1	R2	単位	H30	R1	R2			
事業内容													
公園課庁舎管理運営	都市整備部		—	収入	特定財源	323	275	255	庁舎管理面積	㎡	1,522	1,522	1,522
	公園課				一般財源	8,728	8,993	9,285					
一般	7	1	1		事業費	8,219	7,975	7,980					
【概要】				支出	人件費	790	1,185	1,560	—	—	—	—	—
公園課の業務（公園・児童遊園、水辺施設等の整備・維持に関する関係部署との調整、予算の執行・管理、財産管理、占用申請受付窓口業務等）及び公園管理所の業務（委託業務の管理及び直営作業の計画・実施）を効率的に執行するために、公園課・公園管理所の庁舎及び備品等の適切な管理運営を実施する。					業務量(人)	0.10	0.15	0.20					
平成28年度に公園課・公園管理所の庁舎壁面の補修及び塗装を立石職員寮と併せて営繕課に委任し、実施した。					間接費	42	108	0					
平成30年度に庁舎の電気設備改修工事を営繕課に委任し、実施した。					調整額	10,646	10,681	10,736					
【活動内容】				トータルコスト	(a)	19,697	19,949	20,276					
①設備保守委託				単位当たり コスト(円) (a/b)									
②排水設備等の修繕					12,942	13,107	13,322						
③庁舎管理業務（日常の事務室内清掃及び便所清掃は、大部分を直営で実施）													

事務事業一覧表

事務事業名				担当部		関係課	コスト内訳等（千円）				活動指標（b）					
				担当課												
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																
事業内容																
						H30	R1	R2								
										単位	H30	R1	R2			
公園管理システム運用				都市整備部		—	収入	特定財源	0	0	0	管理公園・児童遊園数	園	316	318	318
				公園課				一般財源	5,124	2,701	2,946					
一般	7	5	1	1(5)		支出	事業費	3,939	1,516	1,530	—	—	—	—	—	
区内318園ある管理公園・児童遊園の公園台帳や施設台帳、整備・補修内容等を一元管理できるシステムを平成30年度から導入・運用をしている。 [システムの機能概要] 1 公園台帳の管理 2 公園施設台帳・植栽台帳の管理 3 図面の管理 4 公園施設長寿命化計画書・占用台帳・財産台帳などの管理と各種帳票の作成・更新 5 施設の点検・補修履歴の管理							人件費	1,185	1,185	1,170						
						業務量(人)	0.15	0.15	0.15							
						間接費	0	0	246							
						調整額	150	135	143							
						トータルコスト(a)	5,274	2,836	3,089							
						単位当たりコスト(円)(a/b)	16,690	8,918	9,712							

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）						
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H30	R1	R2	単位	H30	R1	R2			
事業内容													
公園駐車場管理運営	都市整備部 公園課		—	収入	特定財源	14,952	14,192	13,013	駐車場駐車可能延べ台数 （年間）	台	28,105	28,105	28,105
一般	7	5	2	1(10)	一般財源	-3,874	-5,089	-4,850					
【事業概要】 公園駐車場を整備、有料で提供するもの。ただし、障害者手帳所持者等の利用については、免除対応する。 ①開設日：平成22年11月30日 上千葉砂原公園駐車場(24台) 24時間開放 平成22年12月20日 小菅東スポーツ公園駐車場(28台) 夏時間 7:00~19:00、冬時間 7:00~17:00 平成25年4月25日 北沼公園駐車場(14台)24時間開放 平成26年7月29日 新小岩公園駐車場(11台) 24時間開放 ②駐車料金：駐車から30分以内は無料 30分経過から30分ごとに100円加算 ③駐車料金減免対象者： ・身体障害者手帳、愛の手帳又は療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの所持者が乗車する車両 ・その他区長が必要と認める車両 ④駐車料金減免方法：取扱い時間中に各施設の所定の窓口で、該当資料を提示し、口頭により申請する。 【手段】 管理運営業務（使用料収納事務を含む）、免除受付業務をそれぞれ委託。				支出	事業費	10,209	8,234	7,305					
					人件費	869	869	858					
					業務量(人)	0.11	0.11	0.11					
					間接費	0	0	0					
					調整額	110	99	105					
					トータルコスト (a)	11,188	9,202	8,268					
					単位当たり コスト(円) (a/b)	398	327	294					

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）							
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H30	R1	R2	単位	H30	R1	R2				
事業内容														
公園等地域自主管理事業	都市整備部 公園課		—	収入	特定財源	0	0	0	管理団体数	団体	37	34	33	
一般	7	5	1	一般財源	6,885	6,540	11,018							
○地域自主管理団体				支出	事業費	5,305	4,960	9,458	公園監視員数	人	26	25	25	
【概要】				人件費	1,580	1,580	1,560							
地域住民が自主的に組織する団体が、地域のふれあいの場である身近な公園・児童遊園の清掃等一定の管理業務や公園の監視などの業務を実施することにより、公園に対する愛着を深めるとともに、安全で安心かつ効率的な維持管理を行う。				間接費	0	0	0							
【活動内容】以下の活動を週2回以上行う。				調整額	200	180	190	トータルコスト (a)	7,085	6,720	11,208	—	—	—
（1）園内の清掃及び除草。				単位当たり コスト(円) (a/b)	191,486	197,647	339,636							
（2）園の砂場内等のガラス破片その他の危険物を除去。														
（3）清掃・除草・危険物除去で発生したゴミ等を可燃物・不燃物に分別し、園内所定の場所へ置くこと。														
（4）活動中に気付いた園利用者の危険な遊びに対して注意をすること。														
（5）園に関する情報を区に連絡すること。														
【報償基準】														
これまで、報償費の1箇月当たりの額は、園の面積に応じ要綱に定める額としていたが、令和2年度より見直しを行い、清掃面積×1.2円/㎡×回数（上限105回）に変更となった。														
○公園監視員														
【概要】														
公園利用者の状況把握と利用の指導及び児童の危険な遊び等の防止に努めるとともに、遊具等公園施設の円滑安全利用の促進と遊具等の損傷等の報告を行う。														
【活動内容】毎日2回（午前1回、午後1回各1時間程度）の巡回及び日報の作成・提出を行う。														
【報償】令和2年度より、これまでの月額6,000円から月額10,000円に変更した。														

事務事業一覧表

事務事業名				担当部		関係課	コスト内訳等 (千円)				活動指標 (b)																								
				担当課			H30	R1	R2	単位	H30	R1	R2																						
予算説明書 (会計、款、項、目、説明等)																																			
事業内容																																			
民間遊び場補助事業				都市整備部		—	収入	特定財源	0	0	0	民間遊び場数	箇所	6	6	5																			
				公園課				一般財源	1,244	1,221	904																								
一般	7	5	1	2			事業費	1,007	984	670																									
【概要】 地域住民が設置管理し、無料で開放する青少年等の遊び場・運動場の設備費や運営費を助成することにより、公園の未充足地域の解消を図る。 【助成条件】 ①開放期間が今後2年以上あること。 ②施設面積100㎡以上。 ③用地の所有者による施設設置の承認。 ④地域住民による管理運営体制ができていないこと。 ⑤250m以内に、既存の公園・児童遊園がないこと。 【助成対象事業】 ①設備費補助金 遊具やその他の施設（便所、ベンチ、水飲み場、柵、車止、その他）の購入及び設置に要する経費 ②運営費補助金 ア 施設、遊具等の補修費 イ 電気、水道、衛生費 ウ 除草、清掃等作業費 エ 会議費等事務費 オ 施設管理者賠償責任保険料 ③新設補助金（初年度設備補助100,000円加算） 【助成基準】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>補助基準</td> <td>面積</td> <td>設備費補助金</td> <td>運営費補助金</td> </tr> <tr> <td>新設補助金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(最小)</td> <td>500 ㎡以内</td> <td>120,000円</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>(最大)</td> <td>5,001㎡以上</td> <td>430,000円</td> <td>150,000円</td> </tr> </table>							補助基準	面積	設備費補助金	運営費補助金	新設補助金				(最小)	500 ㎡以内	120,000円	100,000円	(最大)	5,001㎡以上	430,000円	150,000円	支出	人件費	237	237	234								
							補助基準	面積	設備費補助金	運営費補助金																									
							新設補助金																												
							(最小)	500 ㎡以内	120,000円	100,000円																									
(最大)	5,001㎡以上	430,000円	150,000円																																
業務量(人)	0.03	0.03	0.03																																
間接費	0	0	0																																
調整額	30	27	29																																
							トータルコスト (a)	1,274	1,248	933																									
							単位当たりコスト(円) (a/b)	212,333	208,000	186,500																									

施策番号	1202	成果指標					
		指標名	単位	区分	H30	R1	R2
施策名	河川を活かした快適な空間を整備し、多くの区民が水辺に親しめるようにします	水辺が親しめる空間となっていると思う区民の割合	%	目標	—	—	—
				実績	58.2	61.4	59.7
		—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
		—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

		事務事業	担当課	区分	頁
		維持管理（水元小合溜水質浄化施設）	公園課	◎	762
		河川環境改善事業	公園課	◎	764
		葛飾あらかわ花いっぱい事業	公園課	◎	766
	計画	水辺のネットワーク事業	調整課	○	768
	計画	水の拠点の整備	公園課	○	769

※「計画」は、後期実施計画に位置付けている事務事業であることを表します。

※「◎」は、事務事業評価表を作成した事務事業であることを表します。

※「○」は、事務事業一覧表を作成した事務事業であることを表します。

事務事業評価表

事務事業名	維持管理（水元小合溜水質浄化施設）						担当部	都市整備部		関係課	—
							担当課	公園課			
開始年度	昭和63年度						個別計画	—			
根拠法令	河川法第100条、水元小合溜浄化施設等操作規定										
予算説明書	会計	一般	款	7	項	4	目	1	説明等	3(1)	
事務事業目的	昭和30年代前半に生息していた生物群や、水元の原風景である水郷景観を復活させる。また、豪雨時に水元小合溜を水害から守る。										
実施内容	<p>【概要】 水元小合溜の流水の滞留及び釣餌による水質悪化の防止・回復のため、①良好な水質・水量の確保 ②水の停滞の防止 ③有機物や栄養塩類の負荷低減の3つの対策を行う。</p> <p>【活動内容】 ①さくら大滝：水元小合溜（内溜）の水をろ過及び循環させる。昭和58年7月完成 ②エアレーション施設：停滞する水を強制的に流動させる空気を噴出し、水中の酸素量を増やす。平成3年3月完成 ③導水（取水）施設：中川からポンプで取水した河川水を浄化センターへ送る。平成4年12月完成 ④水循環施設：停滞する水元小合溜（外溜）の水を強制循環させ水の流れをつくる。平成6年3月完成 ⑤水元小合溜水質浄化センター：中川からの河川水を浄化し水元小合溜に放流、また水元小合溜内溜の水を再度浄化し大場川に放流する。平成7年3月完成</p>										

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
成果	BOD（生物化学的酸素要求量）	河川の環境基準の指標	mg/l	目標	5	5	5
				実績	5	5	5
活動	浄化施設処理水量	—	m ³	目標	1,000,000	1,000,000	1,000,000
				実績	1,286,007	751,627	571,875
活動	循環施設処理水量	—	m ³	目標	7,500,000	7,500,000	7,500,000
				実績	6,607,528	5,725,544	5,324,145
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	630	544	574
	一般財源 (a)	79,615	75,988	92,682	
支出	直接事業費 (b)	72,582	72,140	83,629	
	職員人件費 (c)	7,663	4,392	9,331	
		業務量 (人)	0.97	0.56	1.20
	間接費 (d)	0	0	296	
	調整額 (e)	12,164	11,689	12,325	
	減価償却費	11,194	11,194	11,194	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	970	495	1,131	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	92,409	88,221	105,581	

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	管理対象面積 (m ²)		
実績数値 (g)	255,000	255,000	255,000
単位あたり区単コスト (a/g)	312	298	363
単位あたりコスト (f/g)	362	346	414

実施状況に対する評価	導水ポンプ、浄化センター、循環ポンプ等を適切に管理し、良好な水質を確保できた。
今後の方向性【継続】	ろ過、エアレーション、ポンプ等の施設を引き続き適切に管理し、水元小合溜の水質を維持していく。 なお、中川からの取水については、水質の改善がみられる大場川からの取水の検討を河川環境改善事業において行っていく。

事務事業評価表

事務事業名	河川環境改善事業						担当部	都市整備部	関係課	—
							担当課	公園課		
開始年度	平成27年度						個別計画	—		
根拠法令	河川法、環境基本法									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	4	目	1	説明等	4
事務事業目的	準用河川水元小合溜の環境改善 (河川を活かした快適な空間を整備し、多くの区民が水辺に親しめるようにする。)									
実施内容	<p>【事業概要】 準用河川水元小合溜の河川環境について、河川環境改善を図るため、異常繁茂した水生植物（ヒシ類）やハス・スイレン等の水域からの適度な除去を継続して行う。 水質等の調査、ヒシ類駆除対策を行い現状の水元小合溜の課題を整理する。</p> <p>【対象範囲】準用河川 水元小合溜 (外溜) 川幅30～112m 水深1.25m (内溜) 川幅 58m 水深2.90m</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
成果	水生植物（ヒシ類）駆除量	水環境の改善	t	目標	50	0	0
				実績	53	0	0
成果	水生植物（ハス等）駆除量	水環境の改善	ha	目標	1.4	1.4	1.4
				実績	1.0	1.1	1.2
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)			H30	R1	R2
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	16,226	9,158	11,180
		その他	0	74,000	221,000
	一般財源 (a)	44,144	142,592	52,566	
支出	直接事業費 (b)	55,393	220,489	275,103	
	職員人件費 (c)	4,977	5,261	9,643	
		業務量 (人)	0.63	0.67	1.24
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	630	594	1,169	
	(控) コスト対象外	減価償却費	0	0	0
		金利	0	0	0
		退職給与引当	630	594	1,169
		(控) コスト対象外	0	0	0
トータルコスト (f=b+c+d+e)	61,000	226,344	285,915		

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	対象面積 (㎡)		
実績数値 (g)	255,000	255,000	255,000
単位あたり区単コスト (a/g)	173	559	206
単位あたりコスト (f/g)	239	888	1,121

実施状況に対する評価	<p>河川環境改善計画に基づき、水元小合溜の水環境の改善を行っている。異常繁茂している水生植物（ヒシ類・ハス等）は、その繁茂状況に応じて駆除を行い、水面が確保されることでの転落防止や、景観の維持に寄与している。なお水生植物（ヒシ類）については、令和2年度では繁茂が確認されず、駆除を実施していない。また令和元～2年度において、新たな浄化方法を適用するための浄化設備の更新工事を行い、完了した。</p>
今後の方向性【継続】	<p>河川環境改善計画に基づき、大場川からの取水や、効果的な設備の更新等を行い、水元小合溜の水環境を改善していく。また水生植物（ヒシ類・ハス等）は、今後も繁茂状況を注視し、安全や景観を踏まえて対処していく。</p>

事務事業評価表

事務事業名	葛飾あらかわ花いっぱい事業					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	平成25年度					個別計画	—			
根拠法令	河川法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(5)
事務事業目的	<p>多くの人々が行き交う場所に花いっぱいの空間を創出するため、地域住民が主体となり、花いっぱいのまちづくりを推進・活動するための場を提供する。また、その活動状況などを通して活性化を図る。</p>									
実施内容	<p>【概要】 花いっぱいのまちづくりの一環として東京スカイツリーから見える荒川河川敷の公園に、区民と協働して花いっぱいの空間を創出することで、葛飾区の魅力を高めることを目的とする。 ①堀切水辺公園 ②葛飾あらかわ水辺公園</p> <p>【活動内容】 令和2年度実績 維持管理（除草、薬剤散布、耕耘等） 堀切水辺公園 花畑管理面積598㎡ 菖蒲田管理面積260㎡ 葛飾あらかわ水辺公園 花畑管理面積470㎡ イベント 0回（新型コロナ禍の影響により中止）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H30	R1	R2
活動	イベント参加人数	イベント参加者の年間延べ人数	人	目標	700	700	700
				実績	254	144	—
活動	ボランティア会員登録数	—	人	目標	30	30	30
				実績	27	26	26
活動	イベント開催数	種まき（2回×2箇所） 花摘み（2回×2箇所）	回	目標	8	8	8
				実績	3	1	—
活動	花畑・菖蒲田設置面積	—	㎡	目標	1,328	1,328	1,328
				実績	1,328	1,328	1,328
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)		H30	R1	R2	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	7,327	8,550	6,576	
支出	直接事業費 (b)	6,696	8,033	5,747	
	職員人件費 (c)	631	517	829	
		業務量 (人)	0.13	0.11	0.11
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	10	0	95	
	減価償却費	0	0	0	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	10	0	95	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	7,337	8,550	6,671	

単位当たりコスト (円)	H30	R1	R2
単位の定義	花畑・菖蒲田管理面積 (㎡)		
実績数値 (g)	1,328	1,328	1,328
単位あたり区単コスト (a/g)	5,517	6,438	4,952
単位あたりコスト (f/g)	5,525	6,438	5,023

実施状況に対する評価	<p>新型コロナ禍の影響により予定されていた区民参加のイベント開催はすべて見送られた。イベント参加者の安全・安心を確保するために、3密を避ける、人流を抑制するという方針の下、イベント中止はやむを得ない処置であると考えられる。</p> <p>また、イベント参加者の年間延べ人数の増加や、ボランティア登録数も横ばいの状況が続いていることから、これらの指標について検討を行っている。</p>
今後の方向性【継続】	<p>イベント開催は天候の影響を大きく受けることから引き続き、開花時期の調整を行い、天候の影響を受けづらい時期にイベント日の設定を行うことや、花の見ごろも合わせる。また、花いっぱい運動を持続発展させていくために花壇の拡張を検討していく。効果として、荒川の花いっぱい運動の関心や魅力が高まることでボランティア活動に参加したいという区民の意欲を掘り起こす。</p> <p>荒川小菅緑地公園で花壇整備に取り組む。</p>

事務事業一覧表

事務事業名				担当部		関係課	コスト内訳等（千円）				活動指標（b）					
				担当課			H30	R1	R2	単位	H30	R1	R2			
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																
事業内容																
水辺のネットワーク事業				都市整備部 調整課		道路補修課、 公園課	収入	特定財源	22,000	0	0	水元さくら堤整備延長	m	254	432	460
								一般財源	33,070	104,547	132,276					
一般	7	3	1	1(7)		等	支出	事業費	48,355	97,400	122,748	水元さくら堤改修率（累 計）	%	57	70	81
区の地理的な骨格を成す河川空間を活かし、水辺に親しむための環境を創出することを目的に、さくら堤の整備を行う。 ※水元さくら堤の計画延長は3,300mとなっている。改修率（累計）は、整備実績を累計したものを計画延長で割って算出している。								人件費	6,715	6,715	9,282					
						業務量(人)	0.85	0.85	1.19	・散策路の整備 ・中川親水テラス整備 （公園照明設備）	—	—	—	—		
						間接費	0	432	246							
						調整額	850	765	1,131							
						トータルコスト (a)	55,920	105,312	133,407							
						単位当たり コスト(円) (a/b)	220,157	243,778	290,014							

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）						
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H30	R1	R2	単位	H30	R1	R2			
事業内容					H30	R1	R2						
水の拠点の整備	都市整備部		—	収入	特定財源 0	0	0	整備園数	園	2	1	1	
	公園課			収入	一般財源 5,555	1,401	1,416						
—	—	—	—		事業費 0	0	0						
【概要】 江戸川、中川、新中川等に隣接する土地を公園用地として確保し、河川と一体となった公園を整備する。 整備に当っては、河川（水）と公園（緑）との連続性、ネットワークの形成を踏まえて、河川環境を活かした公園整備を行うとともに、震災時等の舟運活用による支援物資の集配など、防災活動に寄与する。 【活動内容】 計画段階から地域住民の参加の下、ワークショップ方式などの整備検討会により住民との意見交換を行い、区民ニーズを踏まえて整備を進める。				支出	人件費 5,135	1,185	1,170						
					支出	業務量(人) 0.65	0.15	0.15					
					支出	間接費 420	216	246	—	—	—	—	—
					支出	調整額 650	135	143					
					トータルコスト (a)	6,205	1,536	1,559					
				単位当たり コスト(円) (a/b)	3,102,500	1,536,000	1,558,500	—	—	—	—	—	